

新入社員フォロー研修

～配属後の行動を客観的に振り返り、「3つの仕事力」を磨く

■ねらい

新入社員を対象に、自身の行動を振り返り、職場で活躍するための「3つの仕事力」について学びます。配属後の自分自身の職場での行動を対人、対自己、対課題の3つの観点で客観的に振り返りながら、それぞれの仕事力の重要性和現場での効果的な実践方法についてケースワークで学びます。

■テーマ概要

対象：新入社員（職場で数ヶ月実務経験後の受講を推奨）

時間：1日（7時間）

人数：～20名

■カリキュラム一例

内 容
1. はじめに （1）本研修の目的 （2）新入社員が日々の業務をふり返り、仕事力を磨いていくことの大切さ
2. 配属後の自分自身のふり返り （1）配属後の経験と自身の行動についての振り返り （2）新入社員に求められる「3つの仕事力」とは？ （3）仕事力セルフチェックワーク
3. 「対人力」（周囲の人とどのように関わると良いか） （1）対人力…仕事で関わるお客様や上司とより良い関係を作る力 ケース①お客様や上司の期待は何か？ （顧客や上司の潜在的なニーズや期待を想像して行動する）
4. 「対自己力」（自分の行動や考えをどのように捉えるか） （1）対自己力…自分の行動や考えを客観的な捉えて変えていく力 ケース②仕事での失敗 （仕事でのミスの原因を振り返り、行動考え方をと改める）
5. 「対課題力」（仕事における課題の改善策をどう見つけるか） （1）対課題力…仕事での課題に対して解決に向けて考えて動く力 ケース③仕事で成果を出すための解決策の立案 （日々の業務における課題の原因と解決策の見つけ方）
6. 本日のまとめ （1）研修での学びの整理 （2）アクションプランシートの作成（これから現場の業務で仕事力をいかに発揮していくか）